



こんな事業を実施します

町の基本的な目標を定めた「第4次播磨町総合計画」柱に分けて、令和2年度に行う主要・新規事業を紹介し

▶問合せ 総務グループ
☎079(435)0357

1 豊かな心と人を育むまち

小中学校教育の充実

■学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業「令和元年度からの繰越・新」
1億5032万円

■GIGAスクール構想に対応するため校内LAN環境や電源などの整備を実施するとともに、タブレット端末を令和2年度、令和5年度にかけて全学年に順次配置していきます。

■医療的ケアのための看護師配置事業「新」
280万円
学校において日常的に「医療的ケア」が必要な児童生徒が増加している状況を踏まえ、これらの児童生徒の教育の機会の保障を図るため、学校に看護師を配置し、医療的ケアの実施などを行います。

■部活動指導員配置事業「新」
340万円
NPO法人スポーツクラブ21はりまなどの指導者バンクに登録された人を、播磨町立中学校の実情に応じて配置します。

■播磨町学校運営協議会設置事業「新」
62万円
学校運営に地域の声を積極的に生かし、学校と地域が一緒に協働しながら特色ある学校づくりを進めていきます。

■小学校給食事業（調理配送料）「新」
1億185万円
播磨小学校の親子給食施設の運営について、調理及び播磨中学校への配送業務を行う事業者を選定し、業務委託を行います。

学校施設の充実

■学校給食施設整備事業「令和元年度からの繰越」
1億2億356万円

老朽化した給食施設の今後について調査・検討を行い、中学校の給食を小学校で一緒に調理する「親子方式」での実施が一番適しているとの結論を得ました。この方針に基づき、令和元年度に続いて令和2年度も、連池小学校と播磨小学校の給食施設の改築を行います。

■播磨西小学校校舎大規模改造事業「令和元年度からの繰越」
2億7668万円
老朽化している播磨西小学校校舎の長寿命化改修工事を実施します。令和2年度は、トイレを先行して改修します。

3 人や環境にやさしく、快適なまち

■廃棄物中継施設整備事業「債務負担行為」
1億3億16万円

廃棄物処理の広域化に伴い、令和4年度から高砂市へ廃棄物を搬入する必要があります。そのため、住民サービスの低下を防ぐことを目的に、収集した廃棄物をより大型の運搬車両に積み替え、効率的に運搬することができる廃棄物中継施設を現在の塵芥処理センター敷地内に建設します。

■都市計画マスタープランの見直し「新」
772万円

都市全体の将来像や土地利用、都市施設の在り方などを明確にし、都市計画の基本的な方針を示すものであり、令和13年度を目標準年次とした都市計画の基本的な方針を示します。

■望海公園の再整備完了「新」
1億5000万円
「望海公園」の交通公園の老朽化が著しいことから、平成30年度より3カ年計画で再整備を行っています。



2 やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち

福祉会館の直営化「新」

2943万円
長年、社会福祉協議会が指定管理者を務めてきましたが、今後の福祉会館の在り方を検討する中で、福祉の相談の拠点となるように、町や他の機関との橋渡しを円滑に行うため一日直営に戻し、運営を行います。

福祉会館改修事業「新」

1億3118万円
福祉会館の屋上防水・空調・照明改修工事を実施します。工事に伴う休館は、秋頃を予定しています。

■総合相談運営事業「拡充」
（包括的な相談支援体制の充実）
1584万円
各種相談事業の統合化や多機関との連携を図り、相談支援者へのバックアップ体制の構築に取り組みするため、福祉会館に総合相談窓口を設置し、総合相談専門員を配置します。

■児童福祉施設整備費補助事業「拡充」
2億4739万円
公募により決定する認可保育所整備運営事業者が実施する施設整備事業について、交付する補助金の町負担割合を5分の1上乗せし、事業者負担を軽減することにより保育所整備を促進し、早期の待機児童解消を図ります。

■緑の拠点整備（実施設計）「新」
2000万円
「緑の基本計画」を推進するため、当事業により住民との共同によるコミュニティ花壇などの維持管理を行い、また緑化団体の拠点となる施設の実施設計を行います。

■橋りょう維持管理事業
1400万円
5年に一度、近接目視による橋梁・トンネルなどの定期点検が規定されたことに伴い、定期点検を実施します。

■新島の雨水幹線調査「新」
2061万円
老朽化している可能性がある新島の雨水幹線を調査します。

4 つながりを大切にできるまち

■土山駅南交流スペース運営事業
1億124万円

土山駅南の商業施設「B-VI 土山」内に設けた土山駅南交流スペース「ぎっずなホール」において、播磨町の施策や地域に関する情報提供及び案内を行い、あわせて住民及び来訪者の交流の場や待合所としての活用を行います。

■まちづくりアドバイザーの配置「新」
266万円
まちづくりアドバイザーを配置することにより、地域に向かい合うことにより、地域に合った活動となり、本町の住民活動が活発になり、町の課題解決や活性化を図ります。

■播磨小学校第2学童保育所の設置「新」
798万円
令和2年度4月から、空き教室を活用して追加で設置します。

■高齢者タクシー券交付事業「新」
2213万円
地域公共交通の代替的かつ限定的な施策として、75歳以上の高齢者に年間6千円分（500円×12枚）のタクシー券を交付します。

■重度心身障害者福祉タクシー料金助成事業「拡充」
522万円
所得制限と利用時の枚数制限を撤廃することで、外出困難な人が遠方への外出をする際にも利用可能となり、障がい者の社会参加のさらなる促進を図ります。

■訪問看護師・訪問介護員安全確保職防止対策事業「新」
12万円
訪問看護師・訪問介護員が訪問サービスを提供する際に、利用者やその家族からの暴力行為などで2人以上の訪問体制が必要なケースで、利用者及び家族などの同意が得られず介護報酬2人訪問加算が算定されない場合に、加算相当額の一部を補助します。

■高齢者運転免許返納支援補助金「新」
50万円
今までは発行手数料1千100円、播磨ふれあいの家利用助成2千500円及び交通安全グッズ（500円分）を補助していましたが、ふれあいの家の閉館に伴い補助内容をI-COCAカード5千円分へと変更し、高齢者による交通事故の防止を図ります。

5 健全な行政経営による持続可能なまち

■庁舎整備事業「新」
3374万円

平成元（1989）年に設置した第一庁舎のエレベーターを更新するため、入れ替え工事を行います。

■公共施設等総合管理計画（個別計画）策定事業「新」
1583万円
公共施設の老朽度や今後、どのような機能・性能が必要となるかを調査・検討し、施設ごとの改修・保全計画を策定します。

■総合計画策定事業
1030万円
令和3（2021）年度以降の本町の目指すべき将来像とその実現に向けた方針などを定めるため、次期総合計画を2カ年（令和元年度、令和2年度）かけて策定します。

■国勢調査事業
1301万円
5年に一度の国勢調査を、令和2年度に実施します。

■広域ごみ処理事業
7億5250万円
加古川市・高砂市・稲美町と共にごみ処理の広域化に取り組み、令和4（2022）年度からの稼働を目指し、可燃ごみ及び不燃粗大ごみ処理施設の建設・運営を高砂市に委託します。